



# 第三中学校だより

校訓

- 健康な体
- 豊かな心
- たゆまぬ学習

学校教育目標

自主 自律 未来をひらく三中生

～自ら考え、自らの意思で、未来をたくましく生き抜く生徒～

和光市立第三中学校 〒351-0104 埼玉県和光市南2-2-1  
 TEL 048-461-3306 ホームページ <http://3chu.wako-city.ed.jp/>  
 なやみごと相談メール [j3-3chu@wako-city.ed.jp](mailto:j3-3chu@wako-city.ed.jp) 相談室 TEL461-6698

令和3年10月1日発行

## 「 落ち着きのある生活 」

緊急事態宣言が解除され、本校でも10月4日より通常日課に戻ります。といいましても、昨年度より感染防止対策用の日課に変更して、昇降口で検温を行うために朝の登校時間帯を8時30分から8時40分の間としたり、登校後や給食配膳の前後に手洗いの時間を確保するなどのコロナ対応の日課です。この日課にした当初は多少の違和感はありましたが、9月の短縮日課、分散登校+オンライン授業、午前対面+午後オンライン授業という変則的な日課から戻ることによって、学校生活にも落ち着きを取り戻せるのではないかと感じています。これまで、本校では対応したことのなかった分散登校+オンライン授業や午前対面+午後オンライン授業でしたので、ご家庭に戸惑いやご不便をおかけしたのではないかとと思いますが、ご理解・ご協力いただいたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。

校長 石川 毅



オンライン授業の様子



分散登校中の音楽の授業の様子



ホームページでもお知らせしましたが、本校では保健の時間を使って救命救急の授業を行っています。傷病者に出会った場合にどうすればいいのか、その時の心構えや対処法を学習しています。胸骨圧迫はダミーを使い AED についても学習しました。どの生徒も真剣な眼差しで授業に参加していて心強く感じました。

さて、10月は例年なら行事の多い月なのですが、新人戦や学校公開などが中止となります。それでも生徒会役員選挙、専門委員会の委員決め、体育祭が行われるなど、9月とはだいぶ異なった学校生活になります。また、感染対策をしながら図書室の開放準備も進めていますので、多くの生徒にこの10月を「読書の秋」にしてほしいとも願っています。1学期に行われた埼玉県学力学習状況調査の質問紙に『1か月に、何冊くらいの本を読みますか（教科書や参考書、まん画や雑誌は除きます）』という質問がありました。本校で一番多かったのが1～2冊で50.6%、月に5冊以上読む生徒は11.8%、反対に一冊も読まないという生徒は20.1%でした。2割の生徒が月に一冊も読まないというのは心配になります。心を豊かにする読書、生徒には是非活字に親しみ、読書の楽しさを感じてほしいものです。